

# 寸言

LSAS Tec 株式会社  
代表取締役社長  
高橋 英治



## 解析・運用の現場から、航空宇宙産業の“縁の下”を支える

このたび、一般社団法人 日本航空宇宙工業会 (SJAC) に入会の機会を賜り、誠に光栄に存じます。入会に際しご高配を賜りました関係各位に、この場をお借りして心より御礼申し上げます。SJACが掲げられる「航空宇宙工業の健全な発展を図り、世界の航空宇宙産業の発展に貢献する」という目的に、私どもも強く共感しております。

弊社LSAS Tec株式会社は、陸・海・空・宇宙にわたる飛翔体およびセンサーシステムの解析・シミュレーション、衛星の軌道決定・解析ソフトウェアを中心に、16年以上にわたり技術支援を継続してまいりました。2009年の設立以来、航空宇宙・防衛分野のソフトウェアの輸入・開発・販売、研究開発受託・コンサルティング、ならびにAnsys (旧AGI) 製品 (STK/ODTK等) の代理店業務を通じ、国内の産官学の皆様に“使える解析基盤”を技術支援とともにお届けすることを使命としてきました。

具体的には、JAXAに対して「衛星軌道解析・軌道決定」に関わる開発およびツール納入、防衛省に対して「衛星・衛星軌道解析シミュレータ」の開発およびツール納入等、運用の現場に根差した実装に注力しています。近年は宇宙領域認識 (SDA) に関するシステム開発・教育支援を一層強化し、米国宇宙軍の

SDA Tap Labへ自社ソフト (UMA) を提供するなど、日本の現場に最適化された技術支援と自社開発による高付加価値製品の提供を通じて、同盟国・友好国との相互運用を見据えた技術の磨き込みを進めています。

航空宇宙産業は、最先端の機体・衛星・ロケットそのものだけでなく、それを支える解析、データ、標準、運用、教育といった“基盤”があって初めて強靱になります。私どもは、ミッション構想から詳細設計、さらには実運用フェーズの解析に至るまで、わが国の航空宇宙・防衛分野におけるシステムエンジニアリングの高度化と、デジタルツイン等のデジタルエンジニアリング基盤の構築に寄与する技術サービスおよび製品の提供を通して、国内航空宇宙企業各社の皆様に「縁の下の力持ち」として力強く支え、ともに成長していくことを切に願っております。

今後は、運用サービスや教育支援も含め、会員の皆様が安心して設計・製造・運用・高度化に集中できるよう、解析・可視化・訓練・教育・データ統合の“裏方”として価値を提供してまいります。微力ではございますが、SJACの諸活動に積極的に参画し、わが国の航空宇宙産業の発展と国際競争力の強化に貢献する所存です。引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。